

# ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 42

平成 25 年 8 月 8 日 発行

発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課  
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406(地方交通室)

## ケロちゃんコロちゃんは一畑電車いちばたでんしゃでなつかしの風景を旅してきたよ！



みなさんの健康と幸せを守るコーワのケロちゃん、コロちゃん※だよ。

7月末の記録的な豪雨で被災された島根県と山口県のみなさんに心からお見舞い申し上げます。

「応援ニュースNo.39」で、一畑電車の出雲大社前駅から布崎駅（ぬのざき）までの旅行記を紹介したケロ。今回の応援ニュースは、その続報だよ。

アテンダントさんに案内してもらって、一畑口駅から終点の松江しんじ湖温泉駅までプチ旅を楽しんできたコロ！

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和㈱の登録商標です。

## 一畑電車の名前の由来を教えてくださいケロ！

（ケロちゃん）一畑電車のご先祖様は？

（アテンダントさん）一畑電車のご先祖は、明治45年に創立された一畑軽便（けいべん）鉄道。線路幅が762mmの鉄道で、小さな蒸気機関車が客車をひいていたそうです。

（コロちゃん）ご先祖様も「一畑」だったんだね。鉄道に「いちばた」という名前がついた由来を知りたいコロ～。

（アテンダントさん）「一畑」は、宍道湖の北側にある臨済宗のお寺「一畑薬師」（一畑寺）に由来しているの。一畑軽便鉄道は、当時の国鉄山陰本線・出雲今市駅と一畑寺のふもとを結び参詣（さんけい）鉄道としてスタートしたのよ。

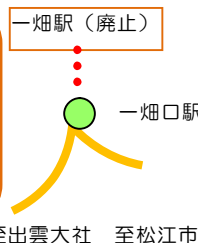
（コロちゃん）薬師如来って、確かお薬の仏さまだよな？

（アテンダントさん）一畑薬師は目のお薬師さまとして信仰を集めているの。昔々、与市という孝行息子が、海から引き揚げた薬師如来像のお告げを守り、お母さんの重い眼病を治していただいた、という伝説があるの。「め」の絵馬も有名なのよ。

（ケロちゃん）ふたりはお薬のアイドルだよ！ケロコロファンのみなさんの目が一層よくなりますように、お祈りしちゃうよ！



♥ ケロちゃんをつぶやき ♥  
第二次世界大戦中の昭和19年に、現在の一畑口駅から一畑寺のふもとにあった一畑駅までの3.3kmが廃止されました。その名残が、一畑口駅のスイッチバックです。平地でのスイッチバックは、たいへん珍しいケロ。



珍しいめめの絵馬を紹介しちゃうよ！



一畑薬師さまには、一畑口駅の前からバスで行けるコロ。乗車時間は約10分だって。

環境にやさしい“ばたでん”は、お財布にもやさしかったケロ(笑)

(ケロちゃん) 一畑電車の沿線には、出雲大社、一畑薬師、枯仙水の庭園で有名な康国寺(こうこくじ)、朱塗りの鳥居が立ち並び粟津稻生神社(あわづいなりじんじゃ)があって、パワースポットめぐりも楽しいケロ!

(コロちゃん) 粟津稻生神社の参道を線路が横切っているコロ。朱色の鳥居と黄色い電車のコントラストがとっても美しいコロ~。でもね、乗り降りする度にお財布がどんどん軽くなっちゃうよ~(;>\_<) )

(アテンダントさん) 心配ご無用!一畑電車では、平日も利用できるフリーきっぷが充実しているの。例えば、一畑電車フリー乗車券は大人1500円、こども800円。フォーゲル&フリーチケットは、フォーゲルパークの入場券とフリーキップがセットになっていて大人が2000円、中学生1700円、こども1100円。ほかにもお得なきっぷがいっぱい。

(ケロちゃん) 環境にやさしい一畑電車は、お財布にもやさしかったケロ!



和紙風の紙を使ったレトロ調のキップだよ。旅の思い出になるケロ。



お稲荷さんに「稻生」の字をあてているのはとっても珍しいんだって。



粟津稻生神社の鳥居(一畑電車株式会社のホームページより転載)

鳥居は200mも続いているコロ。



文豪・志賀直哉、小泉八雲も愛した水の都“松江”を訪ねたコロ!



ベゴニア・フクシアの花が一年中満開なんだよ。



白くてかわいいフクロウに癒されたケロ。

松江しんじ湖温泉



松江しんじ湖温泉駅の前に足湯があるよ。旅の疲れがすっかりとれたコロ。

(ケロちゃん) プチ旅のゴールは松江市。ふたりはフォーゲルパークでフクロウさんとお友だちになったケロ!

(アテンダントさん) フォーゲルとはドイツ語で「鳥」のこと。ここは鳥とお花のパラダイス。世界最大級の温室で花を観察したり、フクロウやペンギンのお散歩を楽しむことができるの。

(コロちゃん) 松江は文学の香りもするコロ!

(アテンダントさん) 30代の頃の志賀直哉が執筆のために逗留したほか、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が小泉セツという旧士族の女性と結婚して所帯を構えたのも松江なのよ。

(ケロちゃん) ふたりも松江に住みたくなったケロ!

\*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。

\*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。